

# 令和8年度第80回中国高等学校ボクシング選手権大会実施要項

- 主催** 中国高等学校体育連盟 岡山県教育委員会 岡山県高等学校体育連盟  
中国ボクシング連盟
- 後援** 玉野市教育委員会 公益財団法人岡山県スポーツ協会
- 主管** 中国高等学校体育連盟ボクシング専門部  
岡山県高等学校体育連盟ボクシング専門部 岡山県ボクシング連盟
- 1 期 日** 令和8年6月18日(木)～21日(日)
- 2 会 場** 玉野スポーツセンター小体育館  
〒706-0001 岡山県玉野市田井二丁目 4464-10 電話 0863-31-0888
- 3 階 級** ピン級からミドル級までの8階級(女子は9階級)  
※ 但し女子の全国高校総体公開競技への出場はLF級・B級・L級の3階級のみ。
- 4 競技規則** (公社)日本ボクシング連盟(以下「日連」という)競技規則による。
- 5 競技方法**
- (1) 個人戦とするが、学校対抗を兼ねる。(男子Aゾーンのみ)
  - (2) トーナメント方式で行い、優勝、準優勝、3位(2名)を決定する。2分3R制。
  - (3) Aゾーン、Bゾーン、女子の部に分けて競技する。但しAゾーンは各県予選大会の各階級優勝者、Bゾーンは各県推薦の者とする。
- 6 日 程**
- |          |       |  |
|----------|-------|--|
| 6月18日(木) | 17:00 | スポーツエントリーズチェック:玉野スポーツセンター<br>監督会議・運営会議 組合せ抽選 |
| 6月19日(金) | 7:30  | 運営会議(選手確認):玉野市競輪場旧プレスセンター                    |
|          | 7:45  | 健診(検温・血圧測定)・計量(当日出場選手)                       |
|          | 14:00 | 総合健診(当日出場選手):玉野スポーツセンター                      |
|          | 15:00 | 開会式  |
|          | 15:30 | 競技開始(男子Aゾーン・Bゾーンの順)                          |
| 6月20日(土) | 7:30  | 運営会議(選手確認):玉野市競輪場旧プレスセンター                    |
|          | 7:45  | 健診・計量(当日出場選手)                                |
|          | 10:00 | 総合健診:玉野スポーツセンター                              |
|          | 11:30 | 競技開始(女子、男子Aゾーン・Bゾーンの順)                       |
| 6月21日(日) | 7:30  | 運営会議(選手確認):玉野市競輪場旧プレスセンター                    |
|          | 7:45  | 健診・計量(不戦・当日出場選手)                             |

10:00 総合健診:玉野スポーツセンター

11:00 競技開始(女子、男子Aゾーン・Bゾーンの順)

競技終了後 閉会式 選考会議

- ・ 女子については各階級のエントリー数が4名以下の場合は20日を初日とする。(健診計量を含む)
- ・ Bゾーンについては各階級のエントリー数が4名以下の場合は20日を決勝とする。
- ・ 閉会式後、全国高校総体への選考会議を、各県高体連専門部委員長、中国ボクシング連盟会長、理事長、審判長、強化委員長にて行う(欠席で委任するときは委任状を提出する)。

## 7 得点規定

- (1) 抽選の不戦勝を除いて、1勝毎に勝ち点1点を加点する。
- (2) 優勝には5点、準優勝には3点、3位には1点を加点する。
- (3) 学校別順位については以下の通りとする。
  - ア 男子Aゾーンのみ得点とする。
  - イ 個人の得点の合計で決定する。
  - ウ 同点の場合は、優勝者の数による。
  - エ イ・ウが同点の場合は2位の数による
  - オ エで決定しない場合は、3位の数による
  - カ オで決定しない場合は、同順位とする。

## 8 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。
- (2) 選手は、各県高校等学校体育連盟に加入しているとともに、当該競技専門部に登録した学校の生徒で、当該競技実施要項により、大会参加資格を得たものに限る。
- (3) 年齢は平成19年(2007年)4月2日以降に生まれたものとする。但し、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。大会参加資格を満たし、日程等が重ならない場合は複数競技の参加を認める。出場とは登録やエントリーではなく試合への出場回数をさし、専門部が責任を持って調整・確認する
- (4) チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 以下の場合に限り、複数校合同チームの大会参加を認める。
  - ア 部員不足に伴う合同チーム(県高等学校体育連盟会長により予選会から参加が認められた場合)詳細は、本連盟が定める「部員不足に伴う複数校合同チーム参加規程」(令和5年5月19日)と全国高等学校体育連盟専門部が定める「競技別部員不足に伴う複数校合同チーム参加ガイドライン」による。

**※ ボクシング競技は部員不足に伴う複数校合同チームの対象外とする。**

- イ 統廃合対象校による合同チーム(統廃合完了前の2年間に限る)
- (6) 転校・転籍後6ヶ月未満のものは参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる。)ただし、一家転住等やむをえない場合は、都道府県高等学校体育連盟の許可があればこの限りではない。

- (7) 出場選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
- (8) 実戦競技出場は選手手帳の「実戦競技参加証明（初回用）」に日連役員登録をしている出場選手指導者の署名及び捺印、未成年選手においては親権者による署名、捺印がされていなければならない。
- (9) 申し込みまでに令和8年度日連へ登録済みの選手であること。
- (10) 技術・体力ともにこの大会の目的にふさわしい選手であること。
- (11) 参加資格の特例
  - ア 上記（1）（2）に定める生徒以外で、当該競技実施要項により大会参加資格を満たすと判断され、都道府県高等学校体育連盟会長が推薦した生徒について、【大会参加資格の別途に定める規程】に従い大会参加を認める。
  - イ 上記（3）の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回までとする。

**【大会参加資格の別途に定める規程】**

- 1 学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、都道府県高等学校体育連盟の大会の参加を認められた生徒であること。
- 2 以下の条件を具備すること
  - (1) 大会参加資格を認める条件
    - ア （公財）全国高等学校体育連盟の目的を理解し、それを尊重すること。
    - イ 参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校にあつては、学齢、修学年限ともに高等学校と一致していること。また、広域通信制連携校生徒による混成は認めない。
    - ウ 各学校にあつては、都道府県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、全国大会への出場条件が満たされていること。
    - エ 各学校にあつては、部活動が教育の一環として日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失することなく運営が適切であること。
  - (2) 大会参加に際し守るべき条件
    - ア 全国高等学校総合体育大会開催基準要項及び中国高等学校選手権大会開催基準要項を遵守し、競技種目大会申合せ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
    - イ 引率責任者は団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」（学校教育法施行規則第78条の2に示された者）も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、都道府県高体連会長に事前に届け出る。
    - ウ 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は、傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。但し、各県に規定があり、この基準より限定された範囲内であればその規定に従うことを原則とする。
    - エ 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

## 9 参加制限

- (1) 各県男子の部Aゾーン・Bゾーン、女子の部、各階級1名とする。
- (2) 各県高等学校体育連盟で代表として認可されたもの。但し、Aゾーンについては、各県予選大会の各階級優勝者に限る。
- (3) 外国人留学生の参加については、各校1名までとする。
- (4) 「監督」「コーチ」「セカンド」は、令和8年度日連登録済みの者に限る。チーフセカンドはB級以上の公認セカンド資格、サブセカンドはC級以上の公認セカンド資格、アシスタントセカンドは令和8年度日連へ登録済みのものに限る。

## 10 参加申込

- (1) 申込書類
  - ア 参加申込書その1・・・・・・・・・・・・・・ 様式1
  - イ 参加申込書その2・・・・・・・・・・・・・・ 様式2
  - ウ セカンド届・・・・・・・・・・・・・・ 様式3
- (2) 申込方法
  - ア 参加申込書その1・その2については各県でまとめて(4)の申込先に郵送する。
  - イ セカンド届及び参加申込書の電子データ(Excelデータ)を各県でまとめて下記申込先メールアドレスまで送信する。
- (3) 申込期限 令和8年6月11日(木)必着
- (4) 申込先 〒700-0056 岡山市北区西崎本町16-1  
関西高等学校 小薮 力勢 宛  
TEL:086-252-5151 E-mail:boxingkr1224@yahoo.co.jp

## 11 大会負担金・分担金

- (1) 各校負担金:出場各校1万6千円(Bゾーンのみ出場の学校は3千円)
- (2) 各県分担金:2万円
- (3) 負担金については監督会議に持参し納入すること。

## 12 表彰

- (1) 個人表彰:各階級1位・2位・3位(2名)の選手とする。(男子Bゾーンは1位のみ)
- (2) 学校表彰:優勝、準優勝、3位の各学校を表彰する。
- (3) 前年度優勝校にはレプリカが授与される。

## 13 連絡事項

- (1) 次のものを各自で必ず持参すること
  - ア 選手手帳
  - イ ヘッドガード(競技者の頭部にしっかりと合った状態の良い日連検定品)
  - ウ 競技用ユニフォーム、トランクス、シューズ
  - エ マウスピース
  - オ カッププロテクター
- (2) バンデージは、大会本部より支給されたものを使用する。Bゾーンについては各自で日連認定のものを用意する。

- (3) インテグリティ研修については、資料の配付のみ行う。各県監督は各県のチーフセカンド全員に資料配付する。各県チーフセカンドは資料を熟読すること。
- (4) 健診・計量の受付時間内に不在の者は失格とする。ただし、公共交通機関等の遅延による場合はこの限りではない。
- (5) 検温は1回とする。再検は健診時に医師の診断に委ねる。
- (6) 血圧の再検は健診時に医師の診断に委ねる。
- (7) 選手は健康保険証を持参する。
- (8) 選手はユニフォームの背中部分に県名を明示する。服装・頭髪等は日連規定に準ずる。
- (9) エントリー後の選手変更は認めない。但し、Bゾーンについてはこの限りではない。
- (10) 受付時に本人の写真を貼付した選手手帳を提示できないものは失格とする。途中で記録欄がなくなった場合も同様とする。(残りページが1ページ以上あること)
- (11) 選手手帳を更新した場合、前の選手手帳を持参すること。持参しない場合も失格とする。
- (12) 選手手帳の健康診断記録に必要事項が記入されていること。
- (13) 競技中の疾病、傷害などの応急処置は主催者側が行なうが、その後の責任は負わない。
- (14) 万一の事故発生に備えて傷害保険に加入しておくことが望ましい。
- (15) 競技結果・氏名・写真・映像等を公の場に掲示する場合がある。
- (16) その他、競技上必要なことにおいては、監督会議時において確認することとする。

#### 14. 宿泊及び弁当

- (1) 宿舎：KEIRIN HOTEL10  
玉野市築港5丁目18-3 TEL0863-31-0555
- (2) 申込方法：大会申込関係書類の様式4（宿泊申込）を使用。宿泊料金・取消料等詳細は別紙の宿泊要項参照
- (3) 申込締切：6月5日(金)必着
- (4) 選手・監督等には、6月18日(木)・19日(金)・20日(土)のみ宿舎を斡旋する。
- (5) 注意事項  
この度使用する KEIRIN HOTEL の取消料については、費用が一日ずつの計算ではなく全宿泊日に対しての計算（3日間の宿泊を申し込んでいた場合、当日（初日）に取消しをしたら3日分に100%の取消料がかかる）になってしまいます。負け帰りをされる場合は、そのことをご理解の上お願いします。